



いざく



花いっぱい
汗いっぱい
笑顔いっぱい

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

伊作小ブログでは、学校の様子をさらにたくさんご覧いただけます

児童数 236名 電話 099-296-2021



代表【地頭所瑞子②, 有馬蒙希④, 有馬聖大⑥】

校長余談「十五夜(中秋の名月)」

十五夜には、母が縁側にお供え物を飾った。一升瓶には、ススキと萩の花が伸びやかにさしてある。箕(み)には、庭先で実った栗や柿、里芋などが盛られている。何よりの好物は、粒あんのぼた餅であった。

下学年の私は、上級生に習って栗や萩と引き替えにわらを頂戴し、綱練りと土俵づくりの手伝いがあった。十五夜相撲の昼、子どもには年齢にかかわらず、豆腐一丁が振る舞われた。一丁前を願って懸命に頬張ったが、図らずも戻した苦い経験がある。

一人も欠けることなくスタートできた二期の始業日。始業式では、低・中・高学年を代表して三名の児童が、楽しかった夏休みの出来事や頑張ったこと、二期の目標などを発表してくれました。それぞれに、たくさん楽しかった思い出がで、二期に向けての意欲を高めることができたのは、ひとえにご家族や地域の皆様のご支援の賜であると深く感謝し、感動しながら発表に耳を傾けることでした。ありがとうございます。

さて、二期の重点として、私からも子どもたち一つお願いをしました。それは、「掃除を頑張る」ことです。そして、四月、子どもたちに校舎の建て替えがあることを紹介し、現在の校舎を大事にするには、新校舎を大切に使う態度に繋がっていくのだ、と語ったことと関係します。

そこで、二期は掃除の活動を通して、校舎を大事にする心を育てていきたいと考えています。現在、掃除は一年生から六年生までを組み合わせて担当する、縦割り制で実施しています。そのよさは、上級生が下級生に役割の分担や掃除の仕方などを教え、異学年で協力して行う性質上、学年に応じた責任と自覚が育まれることです。そして、異学年の望ましい関係がより深まるとともに、継続することにより、上級生と下級生の良き伝統にもなっています。

今、担当者が掃除の内容や方法を分かりやすく整理し、「掃除を頑張る」意義が達成できるように工夫改善に努めています。私は、雑巾で「床を磨く」姿に、子どもたちの「心を磨く」姿を重ねながら、心豊かな子どもたちの育ちを期待しているところです。ご支援をよろしくお願いいたします。

心を磨く「そうじ」

校長 野間芳人

～心の教育の日～

9月9日を「心の教育の日」とし、豊かな人間性、助け合い支え合う優しい心、思いやりを育むために、全学級で「道徳」に取り組みました。皆様には、授業を参観していただきありがとうございました。昨年度から研究している「道徳で高めた意欲を他の活動や家庭、地域での実践につなぐ」ことができるよう、今後とも連携・協力をよろしくお願いいたします。



子ガメの誕生と放流

7月14日と16日にふ化場へ移した卵から9月3日と9日、11日を主として約190匹が誕生しました!

ウミガメ学習の中心の4年生が、入来浜(吹上浜)で今年は3回も放流することができました。

30年後、ウミガメが気持ちよく帰ってくるためにも、吹上浜をずっと大切にしたいですね。



集団宿泊学習(5年生)

9月16日から18日まで、南薩少年自然の家で、様々な体験活動に取り組みました。

宿泊するテントを張ったり、かまどで薪を使って炊飯したり、カヌーを漕いだりと、どれも自分だけではできない活動に、友達の頑張りを発見し、協力と根気で困難を乗り越えた3日間でした。



家庭教育学級

9月9日に、第3回目が開催され、韓国の国際交流員の権孝純(クワンヒョソン)さんから、韓国料理を教えてくださいました。ピリ辛のトッポキとチャプチェをおいしくいただきました。



フリー参観週間

- ・11月4日(火)～7日(金)
- ・9時30分～15時45分

授業を参観したり、給食を試食したり...お問い合わせの上、学校へおこしください。

行事

- 10月 1日～2日 6年修学旅行
- 3日(金) 6年休養措置日
- 3日(金) 秋の一日遠足(1～4年)
- 8日(水) 就学時健康診断(吹上地域)
- 9日(木) PTA研修視察
- 12日(日) 伊作地区運動会
- 15日(水) 市小学校陸上記録会(5・6年)
- 22日(水) 避難訓練(地震・火災)
- 23日(木) 青少年劇場

※ 10月は「ふれあいトーク」月間です。
※ 6日～11月7日 校内読書月間です。
※ 11月4日(火)～7日(金)の「フリー参観週間」に向けて給食試食の希望調査を予定しています。